



玉川村立
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども



令和3年10月1日
No. 15
文責：校長 酒井

学校だより 玉一っ子通信



本日から折り返し地点の10月！ここからが。。。。

暑さ寒さも彼岸までの言葉通り、めっきりと過ごしやすい季節となりました。

本日から10月、先月の休校で足踏み状態だった学習や諸行事も時期や内容を工夫しながら、予定通り進めることができそうです。気がつけば今年度も折り返し地点となりました。玉一っ子通信NO.13でもお伝えした通りここからが学校としての正念場、子どもたちがあらゆる場面で成長する絶好の期間です。夢をかなえる体力と学力の実現に向けて取り組みます。県内の感染症予防対策で延び延びとなっていた行事が、ようやく実施できることに喜びを感じながらも、目的やねらいを再確認し、これまで以上に充実した活動となるようにと先生方には、ちょっと欲張りな注文をつけました。

子どもたちはとても元気ですし、落ち着いています。季節の変わり目ですが、体調を崩す子どもも少なくなり、学習態度も大変真剣です。また、昼休みや休み時間に外で元気に遊ぶ姿を多く見かけるようになりました。県中の教育事務所より寄贈いただいた10台の一輪車も争奪戦が起こるぐらいの盛況ぶりです。

今月は、低・中学年の見学学習や体験学習、6年生の小体連陸上大会、運動会に鼓笛パレードと児童の経験値を高める機会を多く持つことができます。これまでと同様に、結果だけにこだわらず、失敗したことや体験したことを礎にして、新たな目標に向かって突き進める逞しい児童となるよう、しっかりと指導します。引き続きのご理解とご協力をお願いします。



<寄贈の一輪車にのって>

夏の成果が続々と！



子どもたちの1学期及び夏休みの取り組みが朗報となって届きました。

県のたなばた展では、たくさんのお入賞者と共に学校の取り組みが認められ、「学校賞」を受賞しました。また、児童理科作品展では、未来の研究者たちが、この夏に取り組んだ様々な自由研究が好評価を受けました。丁寧な作品からは、時にはお家の人のアドバイスもいただいて、楽しみながら行った様子が想像できます。

もう来年のテーマが決まった子どもたちもいるとかいいたいか・・・。



<未来の研究者たち!?!>

児童理科作品展 (準特選以上)

学年	賞	名前	作品名
4	特選	須藤 和真 さん	カマキリのふしぎ②
4	特選	須藤 花歩 さん	色水の研究
5	特選	関根 真唯 さん	メダカについて
5	特選	溝井 りお さん	カタツムリとナメクジの観察
5	特選	高木 彩花 さん	メダカの水そうをきれいにたもつには
5	準特選	田母神 菜由 さん	天気の研究

※その他入賞が8名！例年に増して多くの応募がありました。

福島県たなばた展 (奨励賞以上)

学年	賞	名前
1	奨励賞	太楽 宏綺 さん
2	奨励賞	矢部 若菜 さん

※他31名が特選を受賞！
全て紹介できずすみません。

※「学校賞」も受賞しました。